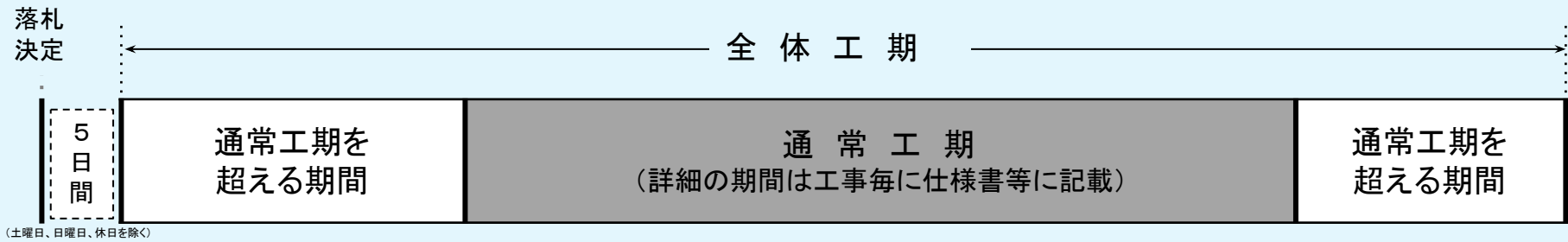


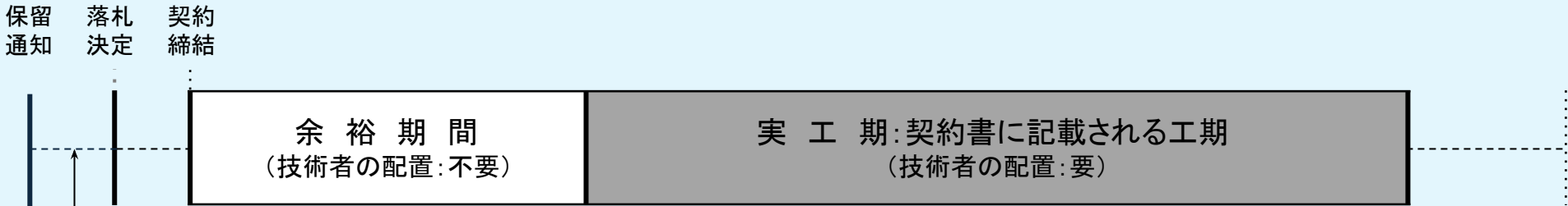
余裕期間制度(フレックス方式)は、札幌市水道局が発注する工事において計画的な工事発注を促進するとともに、受注者の円滑な工事施工体制の整備を図ることを目的とし、発注者があらかじめ設定した全体工期内で、受注者が工事の始期と終期を決定し、受注者が決めた工期により契約を締結する方式です。

発注者と受注者の余裕期間制度(フレックス方式)の考え方

発注者

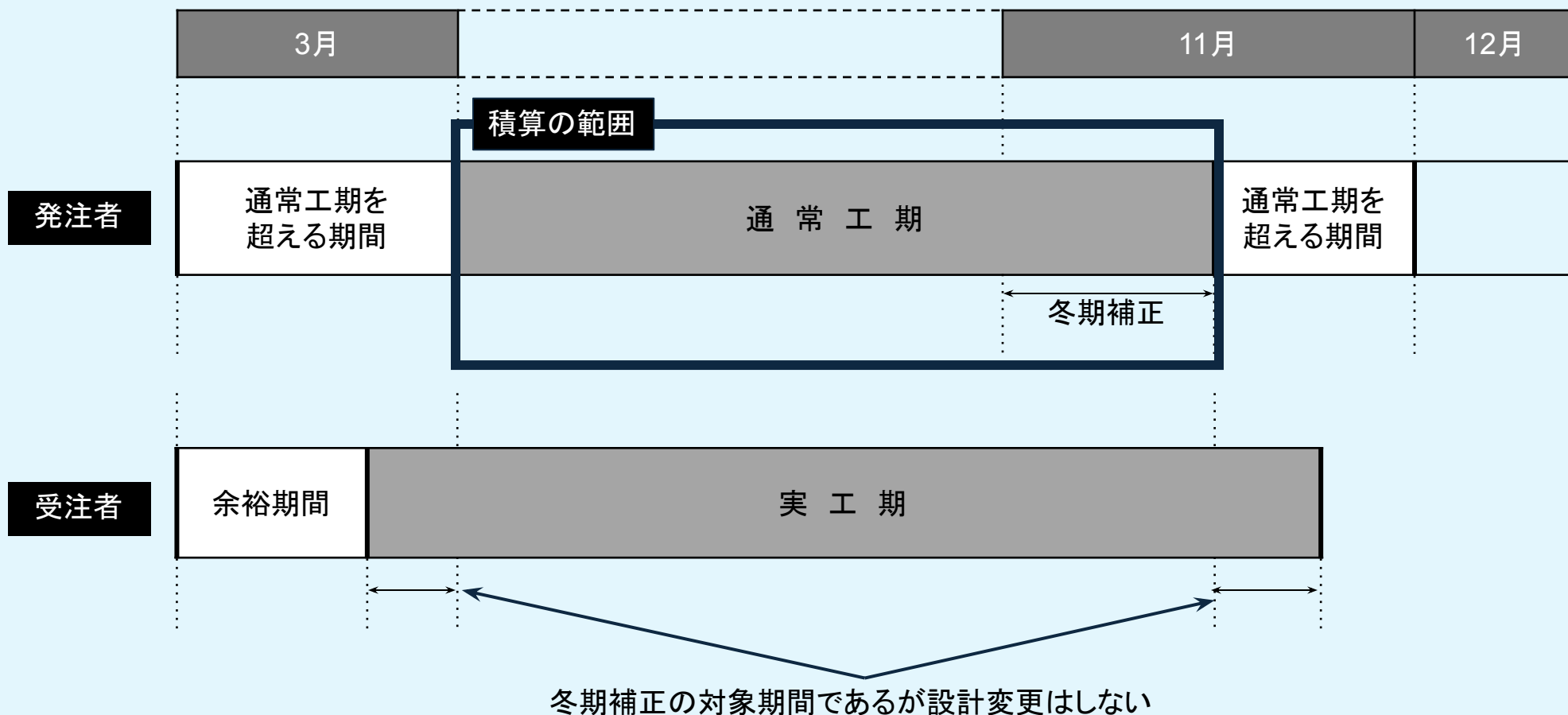


受注者



工期申請書(様式1)を提出し実工期を設定
※全体工期内であれば実工期の変更請求が可能

発注者の積算の考え方



余裕期間制度(フレックス方式)の対象工事

令和8年4月1日以後に告示を行う工事から適用

※対象工事については、告示別表等で個別にお知らせいたします。